

2005年度第3四半期
連結決算説明資料

2006年2月2日
旭化成株式会社

1. 2005年度第3四半期実績

主要連結決算数値 P4

連結損益計算書 P5

セグメント別売上高・営業利益 P7～P10

連結貸借対照表 P11

連結キャッシュ・フロー計算書 P12

2. 2005年度通期予想

当期連結業績予想 P14

セグメント別売上高 P15

セグメント別営業利益 P16

3. 参考資料

セグメント別概況 P18～26

1. 2005年度第3四半期実績

主要連結決算数値

(億円)

	04年度		05年度		10-12月／対前年同期 (c-a)		4-12月／対前年同期 (d-b)		進捗率 (d/e)	05年度 前回予想 e
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月	増減額	増減率	増減額	増減率		
	a	b	c	d						
売上高	3,525	10,118	3,723	10,907	198	5.6 %	790	7.8 %	72.7%	15,000
営業利益	345	897	342	816	-4	-1.1 %	-80	-8.9 %	77.7%	1,050
営業利益 (実質ベース)*	292	751	333	784	41	13.9 %	32	4.3 %	77.6%	1,010
経常利益	329	883	335	808	6	1.8 %	-75	-8.5 %	78.4%	1,030
当期純利益	198	467	212	466	14	6.8 %	-1	-0.3 %	79.0%	590

* は数理計算上の差異償却前の実質営業利益

<前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ:¥/kl)	35,000	31,800	47,300	41,100
為替レート (相場平均:¥/US\$)	106	109	117	112

	05/3月末 a	05/12月末 b	増減 b-a
総資産	12,701	14,126	1,425
株主資本	5,117	5,741	624
有利子負債残高	2,488	2,770	282
D/Eレシオ	0.49	0.48	-0.01

連結損益計算書

(上段: 百分比、 下段: 金額、 億円)

	04年度		05年度	
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月
売上高	100.0% 3,525	100.0% 10,118	100.0% 3,723	100.0% 10,907
売上原価	72.4% 2,551	72.5% 7,333	73.7% 2,742	74.8% 8,154
販管費	17.8% 629	18.6% 1,888	17.1% 639	17.7% 1,937
営業利益	9.8% 345	8.9% 897	9.2% 342	7.5% 816
営業外損益	-16	-14	-6	-8
(内、金融収支)	(-3)	(-9)	(-4)	(-5)
(内、持分法投資利益)	(6)	(18)	(4)	(10)
経常利益	9.3% 329	8.7% 883	9.0% 335	7.4% 808
特別損益	-9	-151	8	-59
税前利益	9.1% 321	7.2% 732	9.2% 343	6.9% 749
法人税等	-122	-261	-130	-281
少数株主損益	-1	-4	-1	-3
当期純利益	5.6% 198	4.6% 467	5.7% 212	4.3% 466

(億円)

10-12月比較		4-12月比較	
増減	増減率	増減	増減率
198	5.6%	790	7.8%
191	7.5%	821	11.2%
10	1.6%	49	2.6%
-4	-1.1%	-80	-8.9%
10		5	
-0		4	
-2		-8	
6	1.8%	-75	-8.5%
16		92	
22	7.0%	17	2.4%
-8		-20	
-0		2	
14	6.8%	-1	-0.3%

セグメント別売上高・営業利益(実質ベース)^{注1)}(1)

(第3四半期・10-12月比較)

AsahiKASEI

(億円)

	売上高			営業利益(実質ベース) ^{注1)}		
	04年度 10-12月	05年度 10-12月	増減	04年度 10-12月	05年度 10-12月	増減
ケミカルズ ^{注2)}	1,507	1,713	206	<u>16</u> 105	<u>3</u> 138	<u>-12</u> 33
ホームズ	918	903	-15	<u>8</u> 75	<u>3</u> 57	<u>-6</u> -18
ファーマ	266	274	8	<u>6</u> 43	<u>0</u> 43	<u>-6</u> 0
せんい ^{注2)}	237	220	-17	<u>5</u> 16	<u>1</u> 7	<u>-4</u> -9
エレクトロニクス	228	272	44	<u>3</u> 35	<u>-0</u> 61	<u>-3</u> 26
建材	157	155	-2	<u>4</u> 5	<u>0</u> 18	<u>-4</u> 14
ライフ&リビング	162	143	-19	<u>2</u> 24	<u>1</u> 20	<u>-2</u> -4
サービス・エンジニアリング等	50	43	-7	<u>-</u> 8	<u>-</u> 5	<u>-</u> -3
消去又は全社	-	-	-	<u>8</u> -19	<u>1</u> -16	<u>-8</u> 3
合計	3,525	3,723	198	<u>53</u> 292	<u>9</u> 333	<u>-44</u> 41

注1) 営業利益は数理計算上の差異償却額を除いた実質営業利益
 営業利益の左上枠の数字は数理計算上の差異償却額(外数)

注2) ケミカルズ及びせんいの04年度売上高及び営業利益は、05年4月よりレオナ繊維事業を旭化成せんいから旭化成ケミカルズへ移管したことに伴い、当該事業の売上高及び営業損益を組み替えた後の金額。

セグメント別売上高・営業利益(実質ベース)^{注1)}(2)

(9ヶ月累計・4-12月比較)

AsahiKASEI

(億円)

	売上高			営業利益(実質ベース) ^{注1)}		
	04年度 4-12月	05年度 4-12月	増減	04年度 4-12月	05年度 4-12月	増減
ケミカルズ ^{注2)}	4,243	4,901	658	40 271	13 331	-28 60
ホームズ	2,590	2,756	165	25 150	9 135	-16 -15
ファーマ	794	810	16	17 103	2 98	-15 -5
せんい ^{注2)}	693	655	-38	13 49	5 26	-8 -23
エレクトロニクス	709	760	50	8 137	0 144	-8 7
建材	459	439	-19	11 13	0 36	-10 23
ライフ&リビング	467	410	-56	6 49	2 43	-4 -6
サービス・エンジニアリング等	163	177	14	- 16	- 18	- 1
消去又は全社	-	-	-	25 -36	2 -48	-23 -11
合計	10,118	10,907	790	145 751	33 784	-112 32
海外売上高	2,297	2,755				
	22.7%	25.3%				

注1) 営業利益は数理計算上の差異償却額を除いた実質営業利益
営業利益の左上枠の数字は数理計算上の差異償却額(外数)

注2) ケミカルズ及びせんいの04年度売上高及び営業利益は、05年4月よりレオナ繊維事業を旭化成せんいから旭化成ケミカルズへ移管したことに伴い、当該事業の売上高及び営業損益を組み替えた後の金額。

セグメント別売上高増減要因 (9ヶ月累計・4-12月比較)

(億円)

	04年度 4-12月	05年度 4-12月	数量差	売値差	うち為替因	構成差他	計
ケミカルズ ^{注)}	4,243	4,901	250	263	49	145	658
ホームズ	2,590	2,756	-131	142	-	154	165
ファーマ	794	810	23	-7	1	0	16
せんい ^{注)}	693	655	0	-8	0	-30	-38
エレクトロニクス	709	760	64	-14	4	0	50
建材	459	439	-33	14	-	0	-19
ライフ&リビング	467	410	4	-2	0	-58	-56
サービス・エンジニアリング等	163	177	31	0	0	-17	14
合計	10,118	10,907	208	388	54	194	790

注) ケミカルズ及びせんいの04年度の売上高は、05年4月よりレオナ繊維事業を旭化成せんいから旭化成ケミカルズへ移管したことに伴い、当該事業の売上高を組み替えた後の金額。

セグメント別営業利益増減要因 (9ヶ月累計・4-12月比較)

(億円)

	営業利益 ^{注1)} (実質ベース)		数量差	売値差	うち為替因	コスト差等	小計	数理計算上 差異償却額	計
	04年度 4-12月	05年度 4-12月							
ケミカルズ ^{注2)}	271	331	46	263	49	-249	60	-28	32
ホームズ	150	135	-48	142	-	-109	-15	-16	-30
ファーマ	103	98	17	-7	1	-15	-5	-15	-20
せんい ^{注2)}	49	26	0	-8	0	-15	-23	-8	-32
エレクトロニクス	137	144	27	-14	4	-6	7	-8	-1
建材	13	36	-4	14	-	13	23	-10	13
ライフ&リビング	49	43	0	-2	0	-4	-6	-4	-10
サービス・エンジニアリング等	16	18	6	0	0	-5	1	-	1
消去又は全社	-36	-48	0	0	0	-11	-11	-23	-34
合計	751	784	44	388	54	-400	32	-112	-80

注1) 数理計算上の差異償却前の実質営業利益

注2) ケミカルズ及びせんいの04年度の営業利益は、05年4月よりレオナ繊維事業を旭化成せんいから旭化成ケミカルズへ移管したことに伴い、当該事業の営業損益を組み替えた後の金額。

連結貸借対照表

(億円)

	05/3月末	05/12月末	増減		05/3月末	05/12月末	増減
流動資産	5,897	6,930	1,033	負債	7,520	8,314	795
現金及び預金	683	763	81	流動負債	4,030	4,997	967
受取手形及び売掛金	2,522	2,963	441	固定負債	3,490	3,317	-172
棚卸資産	2,025	2,348	322	少数株主持分	64	70	7
その他	667	856	189	資本	5,117	5,741	624
固定資産	6,803	7,196	392	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	4,200	4,162	-38	資本剰余金	794	795	0
無形固定資産	364	326	-38	利益剰余金	2,956	3,294	338
投資その他の資産	2,240	2,708	468	その他有価証券評価差額金等	503	791	288
				自己株式	-170	-172	-2
資産合計	12,701	14,126	1,425	負債・少持・資本合計	12,701	14,126	1,425

＜参考：有利子負債＞	05/3月末	05/12月末	増減
短期借入金	314	738	424
CP	-	200	200
社債	1,380	1,110	-270
長期借入金	792	722	-70
割引手形	2	0	-2
計	2,488	2,770	282

連結キャッシュ・フロー計算書

AsahiKASEI

(億円)

	04年度		05年度	
	10-12月	4-12月	10-12月	4-12月
営業活動によるキャッシュ・フロー①	179	506	40	372
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-142	-438	-140	-415
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	37	69	-99	-43
財務活動によるキャッシュ・フロー④	155	-36	258	121
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	1	2	1	2
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	193	34	160	81

現金及び現金同等物の期首残高⑦	565	709	608	685
非連結子会社の連結化に伴う増加額⑧	-	15	-	1
現金及び現金同等物の期末残高(⑥+⑦+⑧)	759	759	767	767

2. 2005年度通期予想

当期連結業績予想

(億円)

	04年度	05年度 前回予想	05年度今回予想			
			上実績	下予想		計
				10-12月		
売上高	13,777	15,000	7,185	3,723	7,815	15,000
営業利益	1,158	1,050	475	342	575	1,050
営業利益 (実質ベース)*	956	1,010	451	333	559	1,010
経常利益	1,129	1,030	472	335	558	1,030
当期純利益	565	590	254	212	336	590

* は数理計算上の差異償却前の実質営業利益

<前提>

ナフサ価格 (国産ナフサ:¥/kl)	32,150	42,500	38,000	47,300	46,950	42,475
為替レート (相場平均:¥/US\$)	108	110	110	117	116	113

セグメント別売上高

(億円)

	04年度 実績	05年度 前回予想 a	05年度今回予想				増減 b-a
			上実績	下予想		計 b	
				10-12月			
ケミカルズ 注)	5,702	6,600	3,188	1,713	3,412	6,600	0
ホームズ	3,758	4,000	1,853	903	2,177	4,030	30
ファーマ	1,039	1,100	536	274	544	1,080	-20
せんい 注)	915	940	435	220	475	910	-30
エレクトロニクス	930	1,000	487	272	543	1,030	30
建材	599	580	284	155	296	580	0
ライフ&リビング	591	530	267	143	253	520	-10
サービス・エンジニアリング等	242	250	134	43	116	250	0
合 計	13,777	15,000	7,185	3,723	7,815	15,000	0

注) ケミカルズ及びせんいの04年度の売上高は、05年4月よりレオナ繊維事業を旭化成せんいから旭化成ケミカルズへ移管したことに伴い、当該事業の売上高を組み替えた後の金額。

セグメント別営業利益(実質ベース)^{注1)}

(億円)

	04年度実績		05年度前回予想 a		05年度今回予想						増減 b-a			
					上実績	10-12月		下予想		計 b				
ケミカルズ <small>注2)</small>	58	320	15	360	9	193	3	138	6	177	15	370	0	10
ホームズ	34	256	12	278	6	78	3	57	6	200	12	278	0	0
ファーマ	24	110	2	113	1	55	0	43	1	48	2	103	0	-10
せんい <small>注2)</small>	19	64	6	39	3	19	1	7	3	10	6	29	0	-10
エレクトロニクス	11	165	-0	175	0	83	-0	61	-0	107	-0	190	0	15
建材	15	11	0	35	0	18	0	18	0	17	0	35	0	0
ライフ&リビング	9	52	2	53	1	24	1	20	1	24	2	48	0	-5
サービス・エンジニアリング等	-	36	-	30	-	13	-	5	-	17	-	30	-	0
消去又は全社	33	-58	3	-73	1	-32	1	-16	1	-41	3	-73	0	0
合計	202	956	40	1,010	24	451	9	333	16	559	40	1,010	0	0

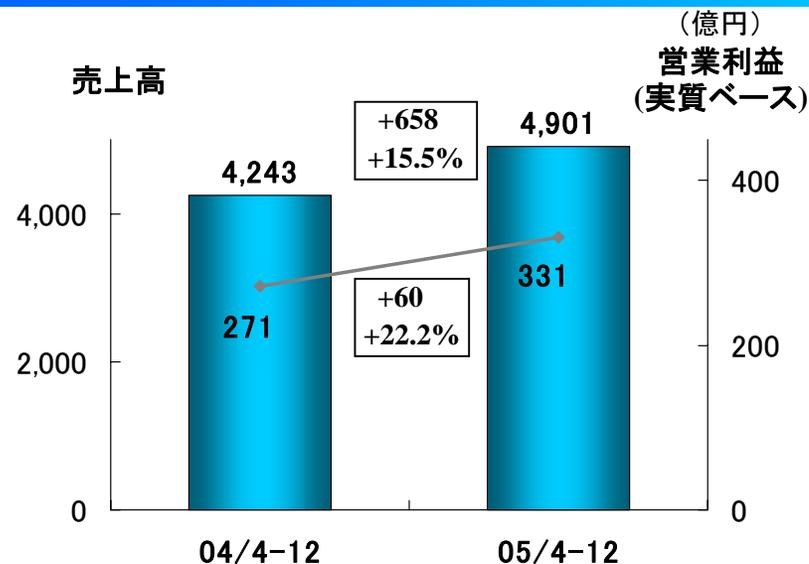
注1) 営業利益は数理計算上の差異償却額を除いた実質営業利益

営業利益の左上枠の数字は数理計算上の差異償却額(外数)

注2) ケミカルズ及びせんいの04年度の営業利益は、05年4月よりレオナ繊維事業を旭化成せんいから旭化成ケミカルズへ移管したことに伴い、当該事業の営業損益を組み替えた後の金額。

3. 参考資料

ケミカルズ概況(4-12月累計)



売上高増減分析



営業利益増減分析



<概況>

原燃料価格高騰の影響は受けたものの、増販などにより業績は好調に推移し、前年同期比増収・増益となった。

・モノマー系事業

市況改善に努めたアクリロニトリルは順調に売上を伸ばしたが、スチレンモノマーが市況悪化の影響を受け、前年同期比減益となった。

・ポリマー系事業

市況改善に努めるとともに、海外需要が好調なエンジニアリング樹脂が売上を伸ばし、前年同期比増益となった。

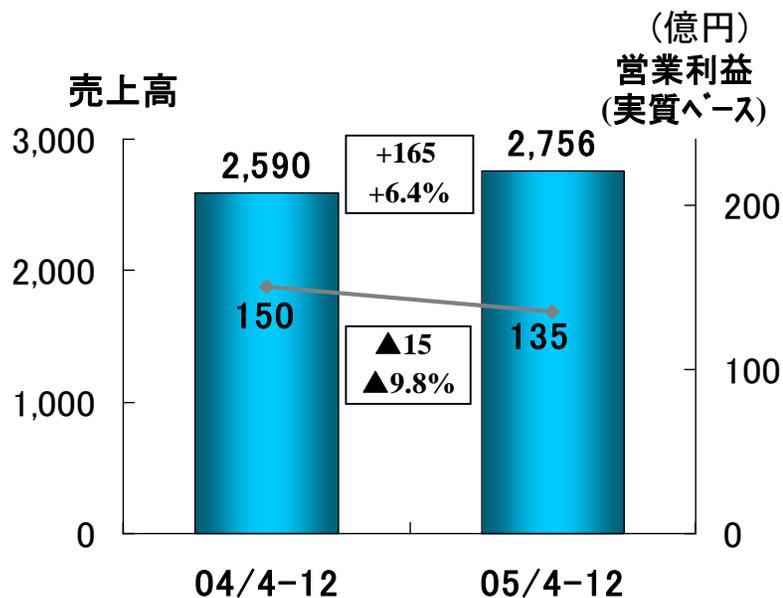
・高付加価値系事業

リチウムイオン2次電池用微多孔膜「ハイポア™」、イオン交換膜法食塩電解システム及び膜を中心に好調に推移し、前年同期比増益となった。

<トピックス>

- ・HDI系ポリイソシアネート「デュラネート™」製造設備の中国での新設決定。(11月)
- ・シンガポールの変性PPE樹脂原料製造設備の能力増強を決定。(11月)
- ・中国企業へのシクロヘキサノール製造技術の供与決定。(11月)

ホームズ概況(4-12月累計)



売上高増減分析



営業利益増減分析



<概況>

- ・大型分譲マンションの竣工などにより前年同期比増収となったが、建築請負事業が、1戸あたりの単価は上昇したものの、引渡戸数が減少したことなどにより、前年同期比減益となった。
- ・不動産およびリフォーム事業の業績は各々好調に推移した。
- ・建築請負事業の受注は、第2四半期以降順調に伸長しており、4-12月累計で前年同期比+4%となった。

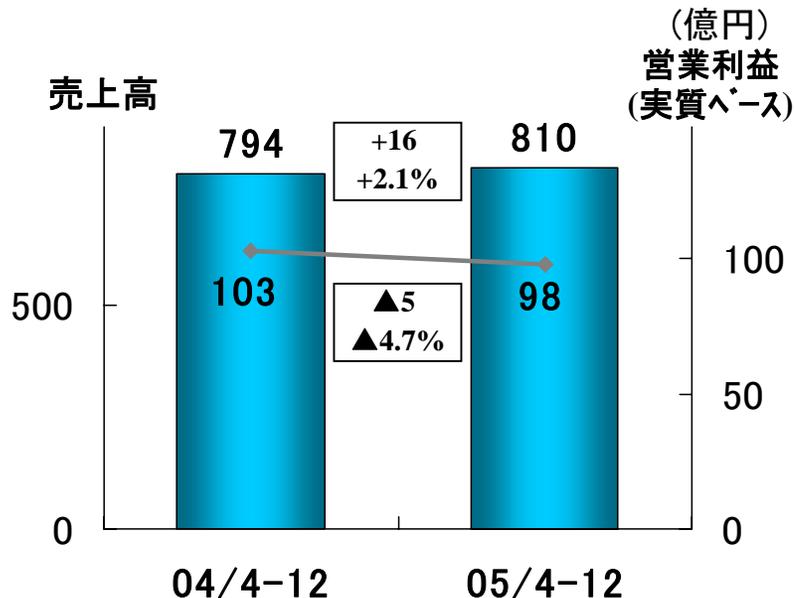
売上高、受注高の状況

(単位:億円、()内は対前年同期比)

		請負売上高	分譲売上高	その他*	計	請負受注高	受注残
00	上期	1,473 (5.1%)	93 (32.9%)	-	1,566 (6.4%)	1,563 (0.3%)	2,958
	下期	1,666 (▲1.6%)	104 (15.6%)	-	1,770 (▲0.7%)	1,433 (▲10.7%)	2,726
	通期	3,139 (1.4%)	197 (23.1%)	-	3,336 (2.5%)	2,996 (▲5.3%)	
01	上期	1,447 (▲1.8%)	75 (▲19.4%)	-	1,523 (▲2.7%)	1,417 (▲9.3%)	2,695
	下期	1,449 (▲13.0%)	90 (▲13.5%)	-	1,539 (▲13.1%)	1,313 (▲8.4%)	2,559
	通期	2,896 (▲7.7%)	165 (▲16.2%)	-	3,062 (▲8.2%)	2,730 (▲8.9%)	
02	上期	1,219 (▲15.8%)	65 (▲13.3%)	-	1,284 (▲15.7%)	1,393 (▲1.7%)	2,733
	下期	1,414 (▲2.4%)	102 (13.3%)	-	1,516 (▲1.5%)	1,500 (14.2%)	2,820
	通期	2,633 (▲9.1%)	167 (1.2%)	-	2,800 (▲8.6%)	2,893 (6.0%)	
03	上期	1,212 (▲0.6%)	52 (▲17.8%)	5	1,269 (▲1.3%)	1,614 (15.9%)	3,222
	下期	1,599 (13.1%)	308 (200.9%)	6	1,912 (26.0%)	1,567 (4.5%)	3,190
	通期	2,811 (6.8%)	360 (117.0%)	11	3,182 (13.5%)	3,181 (9.9%)	
04	上期	1,389 (14.6%)	66 (25.3%)	5	1,460 (15.0%)	1,531 (▲5.2%)	3,332
	3Q	770 (0.3%)	38 (▲59.7%)	3	811 (▲6.2%)	641 (▲9.4%)	3,203
	下期	1,719 (7.5%)	136 (▲55.9%)	6	1,860 (▲2.8%)	1,487 (▲5.1%)	3,101
	通期	3,107 (10.6%)	201 (▲44.1%)	11	3,320 (4.3%)	3,018 (▲5.1%)	
05	上期	1,402 (0.9%)	205 (213.0%)	4	1,611 (10.4%)	1,504 (▲1.7%)	3,204
	3Q実	718 (▲6.9%)	52 (37.6%)	3	772 (▲4.8%)	757 (18.1%)	3,243
	下予	1,788 (4.0%)	135 (-0.4%)	6	1,929 (3.7%)	1,626 (9.3%)	3,042
	通期予想	3,190 (2.7%)	340 (69.1%)	10	3,540 (6.6%)	3,130 (3.7%)	

* その他: 損害保険販売手数料収入等

ファーマ概況(4-12月累計)



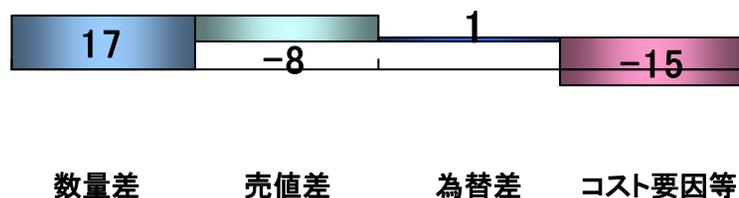
<概況>

- ・医薬事業は、排尿障害治療薬「フリバス™」、抗うつ薬「トレドミン™」が順調に売上を伸ばし、前年同期比増益となった。
- ・医療事業は、人工腎臓が国内、海外共に販売量を伸ばし前年同期比増収となったが、製造設備増強による償却負担の増加などにより、前年同期比減益となった。

売上高増減分析



営業利益増減分析



ファーマセグメントの売上

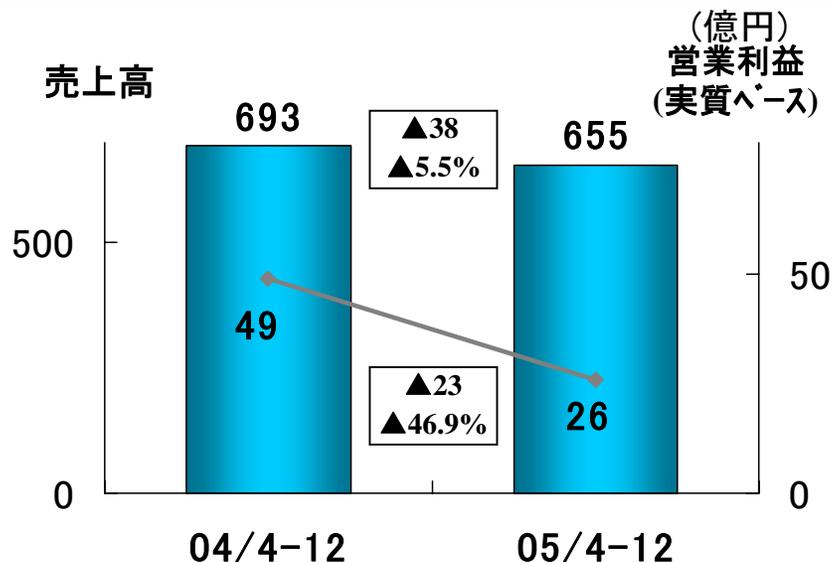
(単位: 億円)

	04年度			05年度		
	10-12月	4-12月	年間	10-12月	4-12月	年間予想
	医薬	132	370	479	134	381
その他	28	98	136	21	97	128
(単 独 計)	160	468	616	156	478	619
旭化成メディカル	95	290	376	109	299	408
その他	11	36	47	9	33	53
(連 結 計)	266	794	1,039	274	810	1,080

<主要医薬品の国内売上>

	04年度			05年度	
	10-12月	4-12月	年間	10-12月	4-12月
	エルシトニン™	42	126	161	40
ブレディニン™	17	49	63	17	48
フリバス™	22	61	80	26	71
トレドミン™	15	42	57	17	48
エクサシン™	4	11	14	4	10
リカマイシン™	3	7	9	3	6
エ リ ル™	4	11	14	5	12

せんい概況(4-12月累計)



<概況>

セルロース繊維「ベンベルグ™」は堅調に推移したものの、ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」の海外向け販売価格の下落や、不織布の原燃料価格高騰の影響などにより、前年同期比減収・減益となった。

<トピックス>

- ・ドイツのランクセスグループからのスパンデックス事業の譲り受け基本合意(11月)

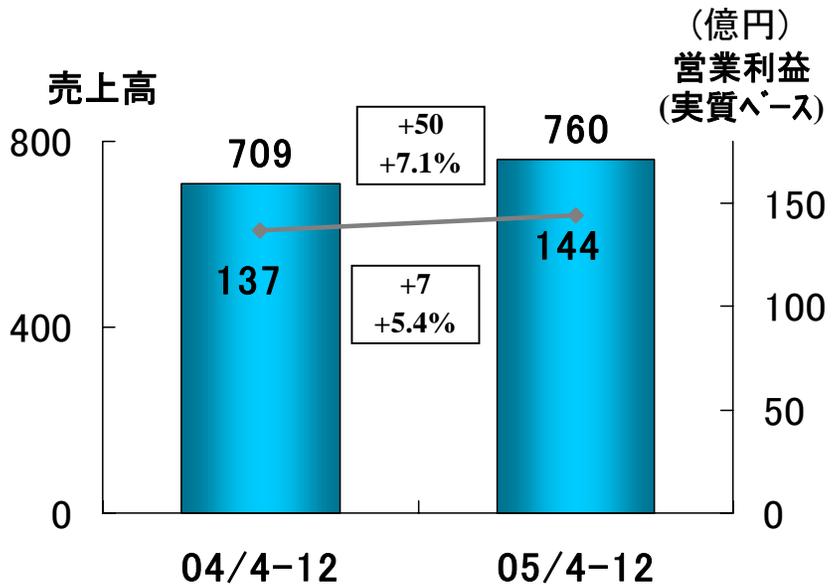
売上高増減分析



営業利益増減分析



エレクトロニクス概況(4-12月累計) **AsahiKASEI**



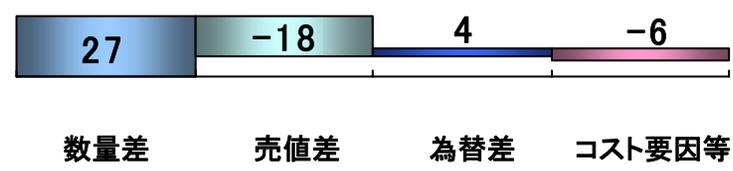
<概況>

- ・電子部品事業は、携帯電話やデジタル家電の好調な需要を背景に、堅調に推移した。
- ・電子材料事業は、防塵保護膜ペリクルが順調に売上を伸ばし、プリント配線基板用のドライフィルムレジストも海外で売上を伸ばしたことなどにより、前年同期比増益となった。

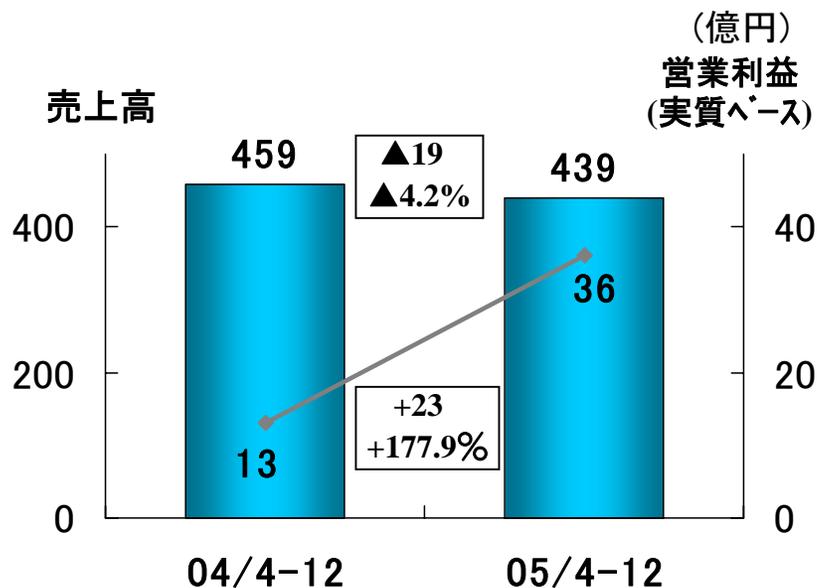
売上高増減分析



営業利益増減分析



建材概況(4-12月累計)



<概況>

昨年の大型軽量気泡コンクリートパネル「グラ
ンデ™」の販売終了と既製コンクリートパイルの
受注減により、前年同期比減収となったものの、
堅調な建築需要を背景に、軽量気泡コンクリ
ートパネル「ヘーベル™」が販売を伸ばし、「ヘーベ
ル™パワーボード」も拡販に努めたことなどによ
り、前年同期比増益となった。

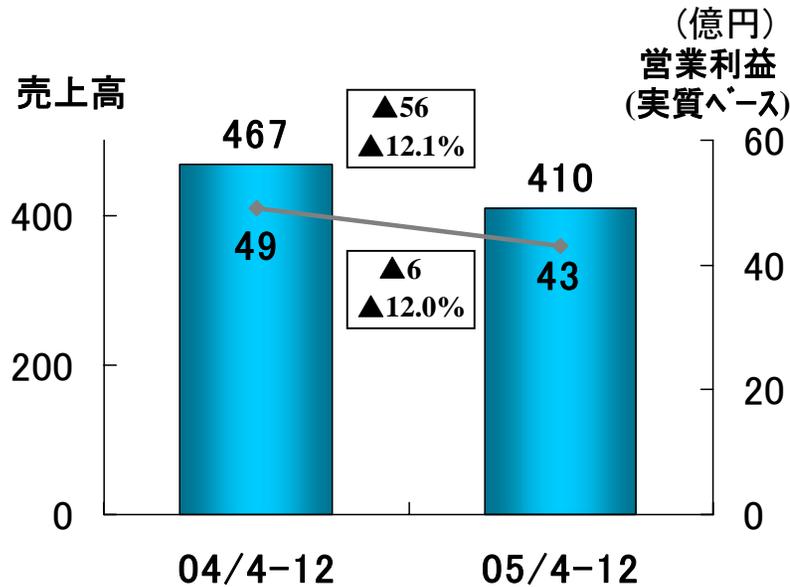
売上高増減分析



営業利益増減分析



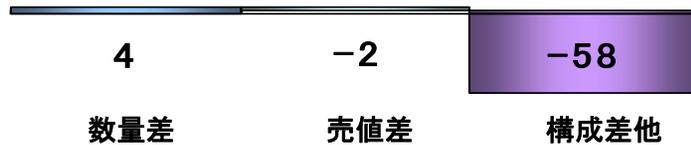
ライフ&リビング概況(4-12月累計) **AsahiKASEI**



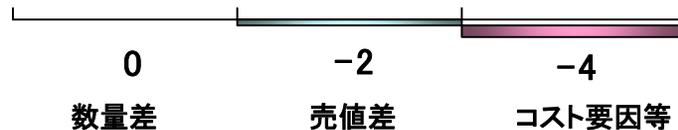
<概況>

大日本インキ化学工業(株)との合併会社であるサンディック(株)に二軸延伸ポリスチレンシート事業を移管したため、前年同期比減収となり、「サランラップTM」の販売が好調に推移したものの、パッケージング事業が原燃料価格の高騰の影響を受けたことなどから、前年同期比減益となった。

売上高増減分析



営業利益増減分析



予想・見通しに関する注意事項

当資料に記載されている予想・見通しは、種々の前提に基づくものであり、将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証したりするものではありません。